

ただけ 多良岳

970m

日本 300 名山

八丁谷・西野越・金泉寺ルートに登る

2017 年 5 月 31 日(水)晴れ

<アクセス>

長崎道・大村 I C から R444 を北上し、黒木溪谷の標識を見て右折し r 252 に入る。道なりに進み五家原岳分岐を過ぎると左手に駐車場がある (R444 から 10 Km)。

<コース> 実歩行 3:40 (登り・・・2:10、下り・・・1:30)

ゲート手前 (5:30) → (5:50) 林道終点 → (7:00) 西野越 → (7:10) 金泉寺 → (7:40 ~ 50) 多良岳権現像 (山頂) → (8:40) 水場 → {9:20} ゲート手前

登山口の黒木バス停を探すのに一苦労。夜明け前のうす暗い車道をあちこち、行ったり戻ったりと大変、やっと見つける。

R252 を 10Km 進むと経ヶ岳の登山口があり、大きな駐車場があった。この登山口は尾根通しに経ヶ岳へ登るコースのようである。R444 から r 252 に入り 2 Km 先に黒木バス停がありその先 200m 先にゲートがある。ゲートの左下に 5 台ほど駐車可能な駐車場がある。今回はゲートから 150m 手前の 20 台可能な大きな駐車場に止める。ゲートから先は八丁谷林道で右側は岩がそそり立っていて、左は八丁谷。15 分ほど歩くと林道終点である。ここから石のごろごろした山道になる。八丁谷に沿ってコンクリートの橋を 3 回渡ると経ヶ岳の山肌が確認できる。

やがて水場に着き、備え付けてあるひしゃくで喉を潤す。とてもおいしい水だ。ここで一休み。この先、途中から水平道に変わり移動が楽になる。西野越手前にオオキツネノカミソリの群生地がある。花はまだ早く一個だけ咲いているのが確認し写真をパチリ。西野越では右、五家原岳へ、左金泉寺方面で尾根歩くとほとんどなく金泉寺に着く。西野越えから金泉寺までは水平道だったが予想した以上に時間がかかった気がした。金泉寺はこんな山奥にこんな立派なお堂があるとわと驚く。お堂の前家を左に進むと経ヶ岳で、直進して段差にある石の階段を一汗かいて登ると役行者像で、さらに登る。多良岳山頂は権現像が祀られている。曇っていて展望はない。



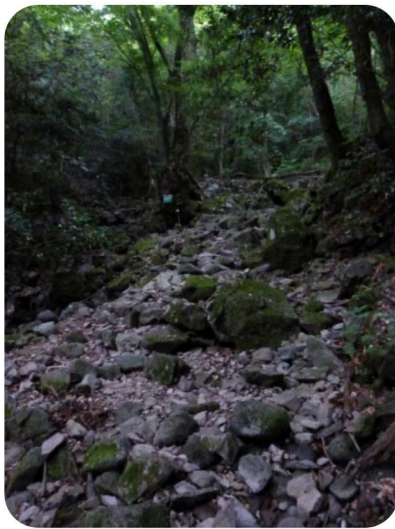
帰りは往路を戻る。早朝の登山で他の登山者には全く合わなかった。



ゲート手前



左折する



ゴロタ石の登山道



分岐・左折して多良岳へ、右五家原岳



立派な金泉寺



役行者像



権現さまです



山頂の標識

※くちよつと寄り道＞ 折尾駅の東筑軒・駅弁「かしわめし」

＜アクセス＞小倉市方面からR3を南下して折尾駅入口の信号を右折し2～3Km先右側。
改札口の駅員は構内の売り場入りを許可してくれます。JRの場合、鹿児島
本線で小倉駅から7駅目が折尾駅、特急列車が停車します。小倉駅、博多駅
などでも売っていますがこの駅が本家。おいしいです。

＜価格＞「かしわめし」小670円、大760円。

